

かけはし

第89号 平成22年3月3日発行

発行/千代田区教育委員会 編集/こども・教育部こども総務課

代表電話 3264-2111 <http://www.city.chiyoda.lg.jp/>



1月8日 正月の伝統文化に触れる3学期の始業式
お茶の水小学校・お茶の水幼稚園

主な記事

- ☆ 千代田区保健会だより
- ☆ 富士見みらい館がオープン
- ☆ 移動教育委員会を開催
- ☆ 夢の课外授業
- ☆ 青少年健全育成講演会
- ☆ 秋・冬の思い出
- ☆ 教育委員会の開催状況



写真：千代田区教育委員会
千代田区広報広聴課

「富士見みらい館」が竣工・4月オープン

富士見小学校・幼稚園の改築に伴い、0歳から18歳までの児童を対象とした総合こども施設として建設を進めていた「富士見みらい館」（富士見1-10-3）が竣工し、平成22年4月にオープンします。

この施設は、地域で子どもたちを育み、のびのびと健やかな成長を支援するため、「富士見小学校」、「ふじみこども園」をはじめ児童健全育成機能を担う「富士見わんぱくひろば」を一体的に整備しました。また、コミュニティスクールとして地域みなさんにも広く開放するほか、『体験』『交流』を通じて児童の健全な育成を図ることを基本コンセプトとした「（仮称）地域交流室」を併設し、大人と子どもの交流行事、イベント、会議室などに活用していく予定です。

「富士見みらい館」の愛称は、地域の皆さんから親しみやすい愛称が欲しいとの要望を受け、地域の方々や富士見小学校の児童などから募集し決定しました。



1 環境に配慮した施設

省エネや環境教育のため、区で初めて校庭を芝生化するとともに壁面緑化や屋上緑化を取り入れたほか、プールの屋根などに太陽光パネル、風力発電を設置しました。

2 地域に開かれた施設

学校等が授業などで使用しない時間帯は、会議室、音楽室、体育館、校庭などをコミュニティスクールとして一般の方々に開放します。※コミュニティスクールの利用については、広報千代田（3月5日号）をご覧ください。

3 PFI方式による施設の整備・運営

富士見みらい館整備のために設立された民間企業体のSPC（特別目的会社）が、施設の設計・建設を行いました。また、開設後15年間の施設維持管理と富士見わんぱくひろば、給食を運営していきます。



●各施設の概要

○富士見小学校

- ・普通教室は移動可能な間仕切りを置き、オープンスペースを基本としました。
- ・廊下を広くとり、学年ごとの多目的スペースや展示スペースを設けました。
- ・ランチルームは2学年が一緒に給食を楽しむことができます。
- ・屋上庭園は芝生化し、各クラスごとに学級花壇を設置しました。
- ・プールの床は可動式で、適度な深さに調節できます。また、プールを使用しない期間は可動床を上げ、人工芝を敷いて遊び場や運動場として使用できます。

○ふじみこども園

- ・富士見幼稚園、飯田橋保育園を母体として、区で2園目の幼保一元化園「ふじみこども園」を開設します。
- ・こども園専用のプールや土の園庭があります。
- ・ゆったりした遊戯室やデッキテラスで、子どもたちがのびのび過ごせます。

○富士見わんぱくひろば

- ・現在の富士見児童館（児童館・学童クラブ等）の事業に加え、一時預かり保育の拡大や中高生の居場所づくりの充実など、子育て支援や年長児童の育成・指導を展開していきます。
- ・採光を取り入れた明るい雰囲気の子供専用スペースや、一時預かり保育スペースがあります。
- ・明るい室内の学童クラブ室やデッキの屋外遊技場で、子どもたちが自由に過ごせます。
- ・楽器演奏のための軽音楽スタジオや、絵画や工作のための交流室兼創作活動室があります。

施設の概要

(地上6階・地下1階)

6階	小学校	屋内プールなど	
	小学校	屋上庭園など	
5階	わんぱくひろば	屋外遊技場、学童クラブ室、軽音楽スタジオ、集会室、交流室兼創作活動室、乳幼児スペース、一時預かり保育スペース、こども情報コーナーなど	
4階	小学校	普通教室、多目的スペース、理科室、家庭科室、図工室、音楽室、図書室、ランチルーム、コンピュータールーム、視聴覚室、国際教室など	
3階	小学校	普通教室、多目的スペースなど	体育館
	こども園	保育室、午睡室、多目的ルームなど	
2階	小学校	昇降口、校長室、職員室、事務室、保健室、校庭など	
	こども園	玄関、園長室、職員室、保育室、午睡室、遊戯室、園庭など	
1階		エントランスホール、(仮称)地域交流室、会議室、施設管理室、給食施設、防災倉庫など	
地下1階		雨水貯留槽など	

【お問合せ先】 富士見小学校、施設全般について こども施設課 ☎ (5211) 4275
 ふじみこども園について こども支援課 ☎ (5211) 4229
 富士見わんぱくひろばについて 児童・家庭支援センター ☎ (5298) 2424
 コミュニティスクールについて 文化スポーツ課 ☎ (5211) 3632

移動教育委員会をお茶の水小学校で開催しました

1月26日(火)に初めての試みとして、お茶の水小学校で教育委員会定例会を開会しました。当日は、給食の試食や教育委員と児童との懇談会、授業参観等も行われました。

給食は、ランチルームで教育委員5名と事務局職員がお茶の水小学校6年2組児童21名とテーブルを囲み、一緒に食べました。皆さんの元気な食べぶりに教育委員も驚いていました。お代わりを何度もする場面もあり、わきあいあいの明るい雰囲気が印象的でした。



午後から、教育委員と児童との懇談会が開かれました。児童からは、教育委員の仕事や、どのようなことを話し合うのか、話し合いがもめることはないのか等の質問があり、委員たちは、判りやすい言葉を選んで答えていました。委員からは、将来何になりたいか、中学生になったらこれをやりたいと決めていることはあるか、お茶の水小学校の自慢は何か、などの質問がありました。将来の夢には、女優、アナウンサー、保育士などが上がり、中学生になったら、部活をやりたいなどの希望がありました。中には、「恋愛!」と答えた人もいて、大うけでした。

お茶の水小学校の自慢は、伝統文化に触れる授業や、マーチングバンド、給食がおいしいという答えなどがありました。「笑顔の人が多くこと」と答えた人もいて、学校の楽しい様子がうかがえました。

委員長からは、「中学校に入って新しい環境になった機会に、友達というものについて一度考えてみてほしい」というメッセージが寄せられました。

懇談後、全校の授業参観をしました。

その後引き続き、第1回教育委員会定例会を開会しました。

移動教育委員会は、2月9日に番町幼稚園、2月23日に神田一橋中学校でも実施され、平成22年度にも開催する予定です。



「EXILEが小学校でダンスレッスン」

(育成・指導課)

平成21年11月16日、千代田小学校において、ボーカル&ダンスユニットEXILE（エグザイル）のUSA（うさ）さんとNAOTO（なおと）さんによる「DREAM21 夢の課外授業」が行われました。

これは、夢を実現した様々な分野の著名人がボランティアで先生となり、自らの経験も交えながら、夢をもつことの素晴らしさや、夢に向かって努力することの大切さなどを児童と語り合うもので、「二十一世紀倶楽部」の御協力を得て開催しています。



当日は、千代田小学校の5・6年生（101名）が、USA先生とNAOTO先生の、子どもの頃の話や、夢をかなえるために努力したこと、失敗から学んだことなどの話に、熱心に耳を傾けていました。また、2人の「夢先生」へも児童からたくさんの質問が出て、会場は熱気に包まれていました。

さらに、後半では、3人のダンススクールの先生も加わって、ダンスレッスンを行いました。ダンスの基本のステップから少し難しい動き、最後のポーズまで教えていただき、全員で一緒に汗をかきながら、楽しくダンスをしました。児童たちは、難しい動きもすぐに覚え、先生たちも驚いていました。最後には、全員で「Choo Choo TRAIN」を合わせて踊りました。最後のポーズが決まると、会場は大きな歓声と拍手に包まれ、充実した時間を過ごすことができ、どの児童の顔にも笑顔があふれていました。

今後も、様々な機会を活用し、子どもたちが夢に向かって挑戦する素晴らしさや、努力することの大切さを実感できる取組みを推進していきます。



千代田区 学校保健会だより

第80号
(昭和52年5月15日創刊)

千代田区学校保健会
会長 額賀 聡

平成21年度 千代田区学校保健大会開催

平成21年11月28日(土) いきいきプラザ一番町「カスケードホール」において、学校保健会関係者多数の出席のもと、平成21年度千代田区学校保健大会が開催されました。当日は、およそ160名の出席者を迎えることができました。会場では、多くの参加者のもと、部会からの発表があり、学校医・幼稚園医部会、学校専門医・幼稚園専門医部会からは、タイムリーに新型インフルエンザの予防と治療について、養護教諭部会からはアサーションを通じた心の健康をテーマとしての学校での取り組み紹介をロールプレイングの熱演を交え発表がありました。また、ロビーでの非接触型の体温形など体験できるコーナーもありました。

大会は、小熊朝秀学校保健会副会長の司会により始められ、額賀聡保健会会長の挨拶に続き、石川区長、桜井区議会議長、山崎教育長(教育委員長代理)よりご祝辞を賜り、本会の活動への期待をいただきました。

閉会にあたっては、愛知徹也保健会理事が挨拶し、ご協力いただいた方々への感謝をのべました。

～大会誌から～

千代田区学校保健大会によせて

千代田区学校保健会会長 額賀 聡
(千代田区立和泉小学校長)

今、これからの社会を生きていく子どもたちに、健やかな心身を育むことが強く求められています。それは、子どもたちの体力の低下をはじめ健康に関する多くの課題を解決していくことに他なりません。課題解決を図る基盤となるのは、日本の未来を担う全ての幼児・児童・生徒に、家庭・地域・学校・園・医療機関・関係諸機関等が一致協力してかわかり続けていくことであると考えます。

昔から、「子どもは親(大人)の言うことを3割までしか身に付けないが、親(大人)の行うことは7割以上真似をする」と言われます。子どもたちの健やかな心身の育成には、私たち大人が範を示し、子どもたちを正しい方向へと導いていくことが重要となります。折しも、「学校保健法等の一部を改正する法律(平成20年6月18日法律第73号)」によって、平成21年4月1日、学校保健法は「学校保健安全法」に改題され、学校における安全管理に関する条項が加えられました。子どもたちを日常的に導いていく学校・園関係者は、改めてその責務を自覚するとともに、価値ある実践を積み上げていかななくてはなりません。

さらに、教育基本法の第13条には「学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めるものとする」と規定されています。冒頭記したように、学校・園だけでは成し得ない子どもの健全育成を、全ての関係者の総力によって実現していくことを目指しています。

千代田区学校保健会は、「保健教育の振興、万全な保健管理、学校保健の調査研究・普及」を目的に掲げて、子どもの養育・教育に携わる大勢の大人が知恵を出し合いながら、目的達成に向けた取り組みを脈々と継続してきました。今年度も、本大会において、各部会からの口頭発表及び誌上発表が行われます。まさに、「教育基本法」や「学校保健安全法」の精神に基づいた、価値ある実践ではないかと思っています。千代田区の子どもたちの健康づくりを推進し、その成果と課題等を集約し報告する本日の研究発表から、本会の取り組みについてご理解いただくとともに、今後の健康づくりを進める一助にいただければ幸いです。

最後になりましたが、子どもたちの健康づくりに多大なるご支援・ご尽力をいただいております、千代田区並びに千代田区議会、千代田区教育委員会をはじめ関係各位に、深甚なる謝意を表し結びいたします。



次 第

千代田区学校保健功労者 表彰式

(伊東祐博 お茶の水小歯科医 (校医 5 年))

研究発表

○学校医・幼稚園医部会、学校専門医・幼稚園専門医部会
「インフルエンザの予防と治療～パンデミックへの対応」

三井記念病院 木野 博至先生

(三井記念病院呼吸器センター内科部長)

○養護教諭部会

「未来につなげる健康づくり」

アサーションを通した心の健康

学校での取り組み紹介とロールプレーイング

研究発表 1

学校医・幼稚園医部会、学校専門医・幼稚園専門医部会

『インフルエンザの予防と治療～パンデミックへの対応』

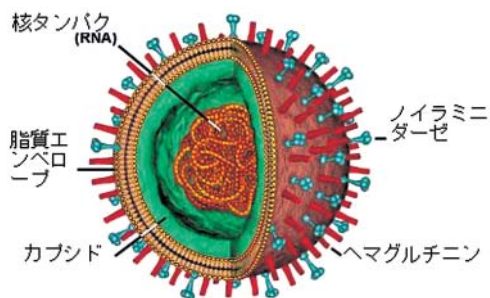
三井記念病院呼吸器センター内科部長 木野 博至先生

(三井記念病院呼吸器内科・緩和ケア科・臨床検査科)

～大会誌から抜粋～



◎ 新型インフルエンザのパンデミック（世界流行）の状況と対策



インフルエンザウイルスの構造と変異

今年 4 月に北米で確認された新型インフルエンザの流行は、1 か月足らずの間に世界各国に広がりました。わが国では初めて 5 月に国内感染がみられ、一時、小康状態になりましたが、9 月に入り、本格的な流行を迎えました。インフルエンザの患者は、小児を含む若年者に多く、集団発生による学校の休校や学級閉鎖が相次ぎました。今後、大規模な流行が続く、その極期の前後の 8 週間に全患者の約 60 パーセントが集中すると予測されます。さらに 2 ないし 3 年間にわたり、第二、第三の流行の波が引き続く想定されます。

◎インフルエンザの感染経路と感染予防対策

咳・くしゃみ、会話などにより生じる飛沫中にインフルエンザウイルスが含まれている場合、感受性のある人の眼の結膜、鼻や口の中の粘膜に接触すると感染が生じます。飛沫はせいぜい、1～2 メートルの近い距離しか飛ばないので、感染には濃厚な接触が必要です。感染源となる人は、周囲に飛沫を飛散させないように、マスクの着用や、咳やくしゃみの時、ハンカチなどで口を覆うことが大切です。看病などで濃厚な接触が避けられない場合は、飛沫による感染の予防のためにマスクの着用が有効です。

飛沫から水分が蒸発して小さな飛沫核が生じると空気中に長時間、漂うようになります。飛沫核による感染は、空気感染とも呼ばれ、結核、水ぼうそう（水痘）、はしか（麻疹）で見られます。飛沫核による感染の予防には十分な換気が必要です。インフルエンザでは、飛沫核により感染が生じるという直接の証拠は乏しいです。エアゾルが生じる医療行為では、適切な防御が必要です。

接触による感染は、皮膚と皮膚の直接的な接触および物体を介する環境中のウイルスとの間接的な接触によって生じます。患者の体の向きを変える、入浴させるなど、看病を行う場合には、手指の衛生を心がける必要があります。手指の衛生を保つために、患者と濃厚な接触をした後は、石鹸と流水で手洗いをします。医療の場では、接触による感染を防止するために、手洗いとともに保湿剤入りのアルコールの使用や手袋の着用を加えています。

◎抗インフルエンザ薬による治療

今回の新型インフルエンザウイルスのマトリクスタンパクの一つ（M2）は、ヨーロッパ・アジア系統であり、抗ウイルス薬のアマンタジンには耐性です。別の抗ウイルス薬のノイラミニダーゼ阻害

薬（タミフル[®]、リレンザ[®]）には耐性ウイルスが散発的に出現していますが、今のところ、ほとんどの新型インフルエンザに有効です。タミフル耐性ウイルスの約半数は予防投与に伴うものでした。季節性のソ連インフルエンザウイルスは、タミフルに耐性化していますが、新型インフルエンザの治療にはオセルタミビルとザナミビルを用いてよいと考えられます。ただし、耐性化を防止するために、特別な場合を除き、抗ウイルス薬の予防投与は避けるべきです。

研究発表 2

未来につなげる健康づくり

養護教諭部会

アサーションを通した心の健康

～大会誌から抜粋～

◎ 研究にあたって

近年、子どもたちの心身の健康について様々な問題点が取り上げられている。その主なものに、不規則な生活、ストレスなどによる情緒不安定、人とかかわりの希薄さによる社会性の未発達、規範意識や倫理観の未形成、自立の立ち遅れがある。

このような現状を踏まえ、次代を担う子どもたちが、自ら健康に関心をもち、自分の健康は自分で守ることのできる力を身に付けてほしいという願いから「未来につなげる健康づくり」を研究主題に設定し、研究を進めてきた。

この研究主題も6年目となるが今年度は心の健康に焦点をあて「アサーションを通した心の健康」をサブテーマとし、小学校部会と中学校部会が合同で研究を進めることとした。

I 研究のねらい

日々、子どもたちと接していて、自分の気持ちを上手に伝えられないで、言葉より先に手が出てしまう子、キレ易い子、このような子どもたちの実態を伺える。

また、電子機器等の発達によって言葉を介さなくても生活できる社会や、一人っ子の増加、核家族の一般化等により、会話しなくても日常生活が過ごせる社会が、子どもたちの意思や感情の伝達能力を狭め、彼らの望ましい成長を阻んでいると考えられる。以上のことを踏まえて、「自分も相手も大事にし、伝えたい事をその場にあった適切な言葉で伝えられる子どもたちの育成」を目指して研究を進めた。

II 実践

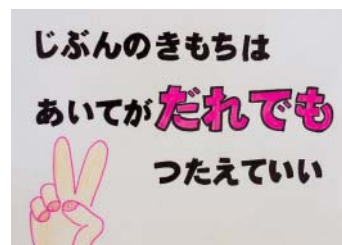
<1>保健授業 5年

<2>保健指導 「みんなが気持ちよく暮らすためには」

～日常によくある場面からアサーティブな表現を学ぶ～

ほとんどの児童は自分の気持ちを伝えるための望ましい方法は知識として理解していた。しかし、実際に自分の行動をふりかえらせると、望ましい行動がとれている児童はわずかしか居なかった。

今後は、知識をいかに行動に結びつけていくかの指導を継続的にする必要がある。



<3>個別の支援による実践

多くの子どもたちは傷病を理由に来室してくる。その際、言葉の裏に隠された子どもたちの気持ちを大切に受け止め、「今の気持ちは?」「どうしたらうれしい?」の問いかけをして、子どもたちの気持ちに寄り添った支援をした。

<4>掲示による実践

「ふわふわ言葉とちくちく言葉」を掲示し「ふわふわ言葉を使いましょう」と呼びかけた。「ふわふわ言葉」は暖色系を、「ちくちく言葉」は寒色系を使い視覚に訴えた。

<5>保健だよりによる実践

「しずかちゃんになりましょう!」を見出しにし、相手の気持ちも自分の気持ちも上手に言葉にできるように考えられる内容を載せた。



< 6 > 委員会活動による実践

水のみ場に並ぶ行列に、割り込まれた場面を設定し、ドラえもん、のび太君、ジャイアン、しずかちゃんの3役がどのような態度をとるかを寸劇にし、保健委員会の児童が演じた。のび太君役・ジャイアン役・しずかちゃん役の3役が割り込まれた時のそれぞれの言い方を演技し、伝え方が3通りあることを伝えた。最後に、しずかちゃんの言い方が好ましい事を全校にアピールした。

Ⅲ 研究の成果と課題

「アサーションとは？」の疑問を常に抱きながらの研究であった。講師を招いての研修、持ち寄った資料等での学び合い、ロールプレーでの実習などを重ね、アサーションの基礎を、ほぼ習得できたように思える。

今後はさらにアサーションについての知識や技法を深め、それをどのように、実践に繋げていくかが課題である。



紙面発表

- 学校薬剤師・幼稚園薬剤師部会 清水弘明
「平成21年冬季教室二酸化炭素測定」
- 学校保健主任部会
小学校 「心と体の健康づくり」
－健康教育全体計画の活用と保健主任の在り方－
中学校・中等教育学校 「思春期における健康教育の実践」
－健康意識アンケートから考える－
- 学校給食主任部会
「給食指導の実践報告」
－生活に関心を持ち、食べ物を大切にする心をはぐくむ給食指導－
- 学校栄養職員部会
「心と体の健康づくりを目指す学校給食」
－豊かな食生活を送るために－
- 学校歯科医・幼稚園歯科医部会 愛知徹也
「歯みがき指導から口腔ケアの学習へ」

平成21年度表彰

- 東京都教育委員会表彰 健康づくり功労者（学校給食分野）
千代田区立和泉小学校 学校栄養職員 大石 明美

青少年健全育成講演会「育ち」を開催

千代田区青少年対策地区委員会では、平成22年11月28日（土）に「育ち」をテーマに講演会を開催しました。

今回は、児童自立支援施設国立きぬ川学院の板垣辰彦さんに、施設の子どもたちと触れ合うなかでの様々な体験に基づき、楽しくユーモアを散りばめながら、青少年を育てるとの観点から貴重なお話をしていただきました。



また、講演会に先立ち警視庁生活安全部の協力で、薬物乱用の恐ろしさとその防止についてのお話をいただき、薬物乱用防止のキャラバンカーにて貴重な見学会も実施しました。

会場となった千代田区役所1階区民ホールには、区立学校の保護者や区内の高校生、学校関係者など70名を超える参加がありました。

◇薬物乱用防止については、参加の高校生から次のような感想がありました。

「NOと言う意志を強く持たなくてはと思いました」「危機感がなく薬物に手を出してしまうのが怖いと思いました」「これからは、少しでも変だなど思うことには注意をしていきます」

◇講演については、次のような感想をいただき大変好評でした。

「親子関係、特に母子関係の大切さを改めて実感しました」「子育ての基本は家庭の温かさだと身に沁みました」「人間として一番つらいのはさみしいこと。そんな時に頼れる親でなくてはと強く感じました」「ユーモアがあり、ためになる話でした。もっと多くの人にも聞いてほしいと思いました」



— 青少年対策地区委員会の活動とは —

区内4警察署(麹町・丸の内・神田・万世橋)の管轄地域ごとに設置し、青少年の健全育成に関係した講演会の開催や地域ごとのパトロール活動、青少年ハンドブック作成など、地域の実態にあった活動を行っています。現在、約120名の委員のみなさんが活動しています。

平成22年3月1日(月) 五番町に認証保育所がオープン ～ピノキオ幼児舎番町園～

認証保育所とは：東京都が定めた審査基準を満たし、独自のサービスも付け加えて、さまざまな保育ニーズに応える保育所です。

場所：五番町5-6ピラカーサ五番町1階
(JR・地下鉄「市ヶ谷」駅 徒歩3分)

定員：25名
(0歳児5名、1～2歳児各6名、
3歳児4名、4歳以上児4名)

保育時間：基本時間7時30分～20時30分
延長保育20時30分～22時00分

独自のサービス：のびやか保育をテーマに、地域をめぐって子育て相談やカウンセリングを無料実施。
一時保育・臨時保育、夜間延長保育、日曜・祝日保育、保育懇談会・個別発達相談会、英語・造形・体操・リトミック教室なども行います。

保育料の減額：区内在住者で区立保育園の入所基準を満たし、月160～220時間利用する場合、区立保育園より2割安い保育料で利用できます。

問合せ

株式会社ピノコーポレーション 電話 3223-3571
こども支援課運営係 電話 5211-4229



外観図



案内図



秋・冬の思い出



19日 | 九段中等教育学校 九段祭



6学年揃って迎えた文化祭。前期課程は研究展示と合唱コンクール。後期課程は演劇発表を行いました。文化の薫り高くかつ達成感いっぱいの九段祭です。

9月

26日

千代田小学校
運動会

6年生には最後の運動会。22人ピラミッドが完成しました。



21日 | いずみこどもプラザ
ハロウィンフェスタ2009



和泉町内のお店をパレードして「トリックオアトリート」のかけ声でお菓子をもらったり、自慢の自作衣装をファッションコンテストで披露しました。

10月

11月

6日 | 千代田小学校 学芸会



1年生にとっては初めての学芸会「カラスのパンやさん」を頑張りました。

14日

神田児童館
わんぱくまつり



まちにまったわんぱくまつり
スタッフの子どもたちはおおはりきり！

☆写真上：おばけやしき ～ことしはじめて登場しました。

☆写真下：ケロケロケロスビー ～かえるのおなかにフリスビーをなげられます。

28日

一番町児童館
児童施設活性化支援事業



「バスに乗って、鉄道博物館に行こう！」親子で一日大好きな電車で囲まれて過ごしました。

12日 | いずみこどもプラザ ゲーム村2009



いずみこどもプラザ最大のイベントで、地域の皆様や学童の父母会と一緒に楽しいブースや舞台イベントを行いました。



13日

富士見小学校
ふれあいまつり

地域の方とふれあい、日本の伝統文化や昔遊びに親しもうと、「阿波踊り」「縄ない」「お手玉」などのブースに分かれ全校児童が参加しました。地域や保護者の方のご協力で、充実した素晴らしい一日になりました。

24日 | 飯田橋保育園 クリスマス会



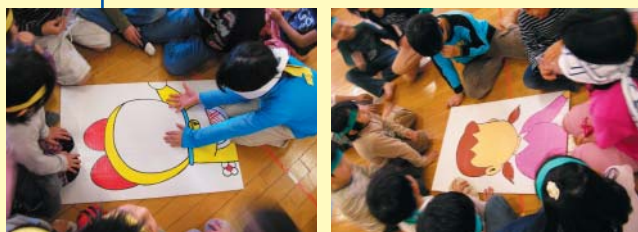
各クラスの出し物（合奏、ダンスなど）を見たり、サンタクロースさんから一人ひとりプレゼントをもらいました。

8日 | 富士見幼稚園 親子新年会



親子で日本の伝統文化に触れ、お正月遊びを楽しみました。

20日 | 四番町児童館 「新年お楽しみゲーム会」



みんなでたくさんのゲームに挑戦！
ドラえものの福笑いは、とても楽しかったです。ゲームの後は、みんなでお雑煮を食べました。

30日 | 千代田幼稚園
児童施設活性化支援事業

「つなげよう！ 異世代の輪・地域の輪」
世代をつないで、みんなで「はないちもんめ」をしました。

27日 | 千代田幼稚園 保育参加



富士見幼稚園の研究発表で教えていただいた「風船ボール」をつくり、親子と一緒に体を動かして楽しみました。

2日 | いずみこども園 校庭での雪遊び



写真左：「かきごおりやだよ」「おいしいよ」「どの
いろがいい？」

写真右：「わ～い！ ゆきだ！ ゆきだ！」

◆◆◆ 教育委員会開催状況についてのお知らせ ◆◆◆

◇教育委員会は、定例会を月2回、第2と第4の火曜日に開催しています。ただし、議題によっては、変更となる場合もあります。また、それ以外にも臨時会を開催することもあります。

開催日時や議題等は、決まり次第、区総合ホームページなどでお知らせしています。

また、会議録（PDF版）の掲載もしています（ただし秘密会は、非公開です。「*」で表示。）。

◇教育委員会の会議は原則として公開されており、どなたでも会議を傍聴することができます。

- ・傍聴方法 … 当日受付（定員20名 先着順）
- ・受付時間 … 午後2時30分から午後3時まで
- ・場 所 … 教育委員会室 入口（区役所4階）

教育委員会の動き（平成21年8月～平成22年1月）

平成21年第14回定例会 平成21年8月25日（火）

『議案第25号』平成22年度～平成23年度使用 中学校・中等教育学校前期課程用教科用図書採択【可決】

『議案第26号』平成22年度使用 特別支援学級用教科用図書採択【可決】

『議案第27号』平成22年度使用 九段中等教育学校後期課程用教科用図書採択【可決】

平成21年第15回定例会 平成21年9月8日（火）

報告のみ

平成21年第16回定例会 平成21年9月24日（木）

報告のみ

平成21年第17回定例会 平成21年10月13日（火）

報告のみ

平成21年第3回臨時会 平成21年10月19日（月）

『議案第28号』千代田区教育委員会教育長の選任について*【可決】

『議案第29号』教育委員会事務局幹部職員の異動*【可決】

平成21年第18回定例会 平成21年10月27日（火）

『議案第30号』教育事務に関する議案に係る意見聴取【可決】

『議案第31号』千代田区立幼稚園使用条例施行規則の一部改正【可決】

協議：富士見みらい館関連条例の制定及び一部改正

平成21年第19回定例会 平成21年11月10日（火）

『議案第32号』富士見みらい館関連条例【可決】

平成21年第20回定例会 平成21年11月24日（火）

『議案第33号』教育事務に関する議案に係る意見聴取【可決】

『議案第34号』幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部改正【可決】

『議案第35号』幼稚園教育職員の管理職手当に関する規則の一部改正【可決】

『議案第36号』幼稚園教育職員の地域手当に関する規則の一部改正【可決】

『議案第37号』幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部改正【可決】

『議案第38号』幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部改正【可決】

平成21年第21回定例会 平成21年12月8日（火）

協議：平成22年度 千代田区教育委員会教育目標及び基本方針

平成21年第22回定例会 平成21年12月22日（火）

報告のみ

平成22年第1回定例会 平成22年1月26日（火）

『議案第1号』千代田区教育委員会の教育目標及び平成22年度千代田区教育委員会の基本方針【可決】

協議：平成21年度「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」報告書（案）

協議：人事案件*

協議：千代田区共育マスタープラン（案）*